

富山県女性活躍推進戦略会議について

「富山県女性活躍推進戦略会議」を設置し、9月1日に第1回会議を開催したところ、その概要は次のとおりでした。

- ・民間企業における女性活躍推進の課題について、「企業における課題」「家庭における課題」「女性特有の課題」の柱立てで戦略の検討を進めていくこととなった。
- ・次回会議では、実効性のある戦略について検討する。

1 **会議の趣旨** 持続可能で活力ある富山県を実現するため、民間企業の女性活躍を推進する戦略を検討する。

2 **委員の構成** 委員長：水口 勝史 一般社団法人富山県経営者協会幹事
立山科学㈱代表取締役社長

委員：青野 慶久 サイボウズ㈱代表取締役社長
小室 淑恵 ㈱ワーク・ライフバランス代表取締役
近藤 裕世 前富山県商工会議所女性会連合会長
近藤建設㈱代表取締役社長

中澤 宏 富山経済同友会人財活躍委員長
㈱北陸銀行取締役常務執行役員

中村真由美 富山大学経済学部経済学科教授
山崎 幸子 YKK㈱執行役員環境・安全管理部長

3 第1回会議の概要

(1) 日時：令和3年9月1日（水）9時～11時

(2) 場所：オンライン

(3) 次第：①有識者からの基調報告 ②県の趣旨説明 ③意見交換

(4) 主な意見

- ・若い女性の定着を進めるためには、女性活躍につながる富山らしい打ち出しを行い、全国に発信すべき。
- ・富山県は女性社長が少ない。女性への事業承継もためらう風土もある。
- ・トップの意識が変わっても中間管理職や育成担当者が変わらないと難しい。
- ・家事・育児の分担は家庭内で解決することは難しい。男性育休など上司から働きかけることが有効。
- ・育ってきた家庭環境、結婚した後の家庭環境、両方の環境が影響する。
- ・理系女性が少ないため、製造業では女性技術者も少なく、女性管理職が少なくなる。進路選択や職業選択において、労働市場の情報を正しく伝えることが必要。
- ・新しい制度等を導入した際には、必ず反発があるが、フェムテックなどの新しい取組みは進めるべき。

4 今後のスケジュール

10～11月 第2回会議、戦略案検討

12～1月 とやま県民活躍・働き方改革推進会議において戦略の報告

フェムテックの活用による女性活躍推進事業について

事業概要

(1) 女性活躍推進フォーラムの開催

① 趣旨

フェムテックを周知するフォーラムを開催し、県内企業における導入を促進することにより、企業での女性活躍を推進するもの

② 概要

ア 日 時 令和3年8月25日(水) 14時30分～16時30分

イ 場 所 オンライン (you tube にて配信)

ウ 参加者 約150名(県内97名、県外57名(8/23申込み時点))

エ 内 容

・基調講演「女性活躍と企業の成長」

日経グループ調査2020年版
「女性が活躍する会社BEST100」総合ランキング1位



講師：山口 明夫氏(日本IBM代表取締役社長)

・パネルディスカッション「フェムテック入門講座」

フェムテック製品や導入事例の紹介等

オ 参加者の声



<女性活躍について>

- ・自分自身が一步踏み出せない心境があり、女性活躍と押されすぎるのも苦痛に感じることがある。自由に「自分の思い」を話せる場が必要なのではないか。
- ・性別、世代、立場の違いを越えたコミュニケーションが重要になると再認識した。社内の立場を交換して(管理職とチームメンバーが入れ替わり)作業する日を作ってみても良いかもしれない。
- ・富山県の取組みはとても衝撃を受けた。ぜひ参考にさせていただきたい。

<フェムテックについて>

- ・女性である自分自身が知らなかったことも多く、もっと社会の認知を広げていく必要があると感じた。また、自社でも取り入れたいと感じた。
- ・フェムテックの活用は、BtoBはもちろん、BtoCにより、労働者が男女問わず一人の人間として認知してもらえるという喜びも与えてくれる。導入方法を模索し横展開していく方策を提言してほしい。
- ・まずはヘルスリテラシーの向上が必要と認識している。社内セミナーで女性特有の健康課題について取り上げ、オープンにしてもいいという風土を確立したい。

(2) フェムテック製品・サービスの見本市等での展示・紹介

富山県ものづくり総合見本市等でのフェムテックコーナーの設置

(3) 個人のモデリング使用・座談会

働く女性にフェムテック製品を実際に使用してもらい、経験や実感を語る座談会を実施し、その内容を情報発信

コロナ禍における女性のつながりサポート事業について

1 概要

コロナ禍のなか、孤独・孤立の状態にあり不安を抱える女性に対し、「サロン」の開催などを通じて、支援を行う。寄り添った支援が必要にもかかわらず、行政のみでは支援が届かない女性に対し、NPO等の知見やネットワークを活用しながら、きめ細かな支援を届けようとするもの。

2 事業内容

①「ここでつながる女子サロン」の開催

- ・実施団体：NPO 法人ハッピーウーマンプロジェクト
- ・実施日時：毎月第2土曜日開催 14:00～17:00
- ・実施会場：サンフォルテ 4階和室
- ・参加人数：(7/10)10名、(8/14)13名、(9/11)18名



②カウンセラーによる専門相談や訪問相談等の実施、生理用品・衛生用品の配布

- ・再委託団体：以下、17団体のとおり（9/22現在）

	団体名	住所
1	富山県母子寡婦福祉連合会	富山市
2	NPO法人えがおプロジェクト	富山市
3	カラフルカフェ	富山市
4	富山県女性団体連絡協議会	富山市
5	にながわふれあい子ども食堂	富山市
6	ぴーなっつ	富山市
7	やなぎまち子ども食堂 in 空満	富山市
8	まるごと TOYAMA	富山市
9	豆こども食堂	富山市
10	NPO法人りぼん from とやま	富山市
11	TOMITAN つながりプロジェクト	富山市
12	魚津市社会福祉協議会	魚津市
13	黒部まちづくり協議会	黒部市
14	Ponte とやま	砺波市
15	しんぐるサポート	射水市
16	入善町社会福祉協議会	下新川郡入善町
17	朝日町社会福祉協議会	下新川郡朝日町



3 予算

10,000 千円

(女性活躍推進交付金 (つながりサポート型) 活用) (令和3年6月補正)